

教 育 目 標 (◎今年度の重点目標)

◎心豊かで思いやりのある子 ○よく考えてくふうする子 ○健康でたくましい子



大田区立馬込第二小学校

学校だより

令和六年度 二月号

家庭数配布

大田区独自教科

「おおたの未来づくり」の実施に向けて

副校長 土田 順子

今年度も残すところあと二月となりました。「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」と言われるように、三学期は一年の中で最も短い学期であり、慌ただしく過ぎがちですが、学校生活の一年間を締めくくる大切な時期であります。こどもたちには慌ただしさに流されることなく、落ち着いた学習の取り組みを充実させ、進級、進学させたいと考えています。

一月十八日（土）に、第二十三回ものづくり教育・学習フォーラムが大田区産業プラザP i Oで開かれました。本校からは五年生が舞台で「馬込文士村を広めるためのものづくり学習」として、一年間を通して取り組んできた馬込文士村との出会いや文士を題材とした劇づくり、馬込文士村を広めるためのかるた等のものづくりについて、六年生が展示スペースにて「伝えよう、わがまち馬込！」で取り組んだ地域の魅力を伝えるコマ・シタルづくりについての様子や作成した地域マップを発表しました。

どちらの学習も総合的な学習の時間の
取り組みですが、これは来年度から実施さ

れる教科「おおたの未来づくり」の準備段階ともいえるものです。

教科「おおたの未来づくり」とは、令和六年四月に策定された「おおた教育ビジョン」（第四期大田区教育振興基本計画）にも示されている施策「（一）課題を解決する力、新たな価値を創造する力の育成」のために区の独自教科として設けられたものです。

その力の育成が目指す資質、能力として、こどもたちがこれから迎えるであろう予測困難な時代に、笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力であり、その育成に、実社会の課題解決に取り組む教科等横断的な学びが力ギとなるとの考えからです。

「おおたの未来づくり」の内容としては、地域特色を生かして各学校で教材化していく、となっており地域の社会や人々の「ウェルビーイング」につながる「ものづくり」や「地域創生」に必要な知識、技能を身に付けるようにすることや、ものや取組を生み出し、発信することができるようになること、よりよい未来を創造しようとする態度を養うことを目標としています。

今年度の校内研究では「共に学び、互いに高め合う児童の育成」を研究主題とし、「おおたの未来づくり」の実施に向けて教材開発や人材、協力者との連携などと同時に進めてまいりました。ものづくり教育・学習フオーラムで発表した二つのテーマも「おおたの未来づくり」の実施に向けて取り組んできた研究成果なのです。

令和七年度から「おおたの未来づくり」は、五、六年生の実施教科で、年間三十五単位時間程取り組むこととなりますが、一、四年生も生活科や総合的な学習の時間をはじめ各教科等において、「ものづくりや「地域創生」に関する教材等に取り組み、五、六年生での「おおたの未来づくり」の実施に向けて「課題を解決する力、新たな価値を創造する力の育成」の資質、能力の素地づくりを行ってまいります。

「おおた教育ビジョン」の理念「笑顔とあたたか

さあふれる未来を創り出す力を育てます」の実現に向けて掲げられている基本方針のうちの一つ「持続可能な社会を創り出すグローバル人材を育成します」のためにも、様々な面からアプローチできるように、今後も教科「おおたの未来づくり」の効果的な指導法の検討、教材開発等を行ってよりよい教育活動に生かしてまいります。

駅伝について

駅伝担当

十二月十四日（土）に第十三回小学生駅伝大会が大田スタジアムで行われました。本校では五・六年生から駅伝部員を募り、朝の時間等を活用して約二カ月間練習に取り組んでいます。大会には、駅伝部員から選ばれた代表児童十六人が出場しました。

大会当日は、「二人一人が自己ベストを出せるように走りきろう」という目標を掲げ、自分の出せる力を最大限発揮できるように襷を繋いで走りました。

選手にとって、慣れない場所で長い距離を走るのは辛く、苦しいことだったのではないかと思います。しかし、どの区間を走った選手も練習の成果を発揮し、全員が自己ベストを更新することができました。これは、当日出場した選手だけではなく、一緒に練習してきた駅伝部全員の思いが込められた襷を繋いだことにより、いつも以上の力が出せた結果なのではないでしょうか。駅伝大会を通して学んだことを今後の学校生活に生かしてほしいと願っています。

また、会場には、たくさんの保護者の皆様が応援に駆けつけてくださいました。保護者の皆様の歓声が選手の快走につながったのではないかと思います。来年度の駅伝大会でも、こども達がベストを尽くせるよう指導していきます。

なかよし班活動について

特別活動担当

本校では、縦割り活動をなかよし班活動と呼んで、毎年実施しています。学年から二・三名程度が各班に振り分けられ、一班十五名程度で、六年生が中心となり遊んでいます。今年度は、計六回、昼休みの時間を使ってなかよし班活動を行いました。校庭や体育館、屋上で遊ぶ班は、鬼ごっこやドロケイ、だるまさんが転んだなど、教室で遊ぶ班は、宝探し、伝言ゲーム、ハンカチ落としなど、それぞれ工夫して遊んでいます。遊びの内容は毎回六年生が計画し、考えています。

学年が上がるクラブ活動や委員会活動など、他の学年と関わる機会も増えますが、三年生までの児童にとっては、なかよし班活動は貴重な異学年交流の場です。低学年は、初めは少し緊張した面持ちでなかよし班活動に参加していた印象を持ちましたが、毎回遊びが終わると遊びを思い切り楽しんだ良い顔で教室に戻ってきます。六年生がどの学年も楽しく参加できるように遊びの内容を考えてくれていることがよく分かります。

今年度、大きく変わった点は、普段よりも長く時間を取って遊ぶロング遊びを、五年生が中心となつて行った点です。次年度からは自分たちが最高学年として馬二小を引っ張っていくという意識を高めるねらいで計画をしました。当日は緊張しながらも一生懸命に遊びの説明をしたり、下級生の面倒を見たりする頼もしい姿を見ることができました。

今年度のなかよし班活動はすべて終了し、最後は今まで中心となつてなかよし班活動を行ってきた六年生に感謝の手紙を渡すだけとなりました。いよいよ次は現在の五年生が最高学年となり、すすめていきます。今年度、責任感をもって運営をしてくれた六年生の姿を思い浮かべながら、来年度、活躍してくれることを期待しています。

2月の生活目標

元気に外遊びをしよう

なかよし班の様子



2月の予定

日	曜日	算数補習教室↓	
1	土		
2	日		
3	月	委員会活動	
4	火	若竹連合鑑賞教室	5・6
5	水	児童集会	
6	木		3・4
7	金	安全指導	
8	土	学校公開（こどもまつり）特別時程 給食あり クラブ活動（4-6）（13:20-14:35）	
9	日		
10	月	振替休業日	
11	火	建国記念の日	
12	水	避難訓練（火災） 1・2年 13:15 下校 新一年生保護者会 14時30分～	
13	木	区漢字検定	3・4
14	金	キャリア教育（6）	
15	土		
16	日		
17	月	読書週間始 クラブ活動（3年生見学）	
18	火		全
19	水	笑顔と学びのプロジェクト（6）	
20	木		3・4
21	金	読書週間終	
22	土		
23	日	天皇誕生日	
24	月	振替休日	
25	火		5・6
26	水	音楽朝会 6年生を送る会	
27	木		3・4
28	金		

スクールカウンセラー来校日

お気軽にご相談ください。
担任、養護教諭、または、スクールカウンセラー
専用携帯電話へ相談予約をお願いします。

K・Y(木)	S・T(金)	相談時間
6 日	7 日	9:00 ～ 16:00
1 2 日	1 4 日	9:00 ～ 16:00
1 3 日		
2 0 日		9:00 ～ 16:00
2 7 日	2 8 日	9:00 ～ 16:00
1 回 30 分間		初回 50 分間

080-5977-6167
(相談日をお願いします)